

授業科目	* 応用英語 (B クラス)				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	TO11602J		
開講年次	1 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP1-3			
担当教員	林 裕二							
授業概要	1 担当教員が指定したテキストの問題を解くことができるようにする。 2. 英語を声を出して読み、伝えることができるようにするトレーニングをする。 3 前期の「基礎英語」よりも、高いレベルの多読テキストに取り組み、レポートが書けるようにする。							
学生が達成すべき行動目標	1 観光文化学科の基礎的な専門書を読むことができる。 2 英検二級程度の英文を辞書をほとんど辞書を使わずに読むことができる。 3. 意味を意識して、はっきりと音読することができるようになる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	20	20	0	0	10	100	
知識・理解 (DP1-1)	25		10			10	45	
知識・理解 (DP1-2)	15	10					25	
知識・理解 (DP1-3)	10	10	10				30	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1 辞書を使わずに長文の読解ができる。 2 月 4 冊以上の英文の本を読むことができる。				1 辞書を使って長文の読解ができる。 2 月 3 冊の英文の本を読むことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション			講義		復習 オリエンテーションの内容理解		復習 30分

2	タイトルや絵・写真から推測	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
3	意味の切れ目に注意する	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
4	ディスコース・マーカーに注意する(1)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
5	ディスコース・マーカーに注意する(2)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
6	トピックセンテンスを考える	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
7	パラグラフで意味を取る(1)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
8	パラグラフで意味を取る(2)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
9	知らない単語に出会ったら	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
10	スキミング	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
11	フォニックス	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
12	時間の流れ	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
13	事実と意見の弁別	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
14	背景知識を参考に読む	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
15	スキミング—英語の特徴を利用した読み方	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	大学の前期までに学んだ英語表現を確実に身につけておく。			
テキスト	担当者が指示したテキスト 共通テキスト：「TOEIC テストにできる順英単語」			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	NHKの英語講座「Enjoy Simple English」「ラジオ英会話」「高校生からはじめる「現代英語」」など。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	E-Learning の CHleru の学習マイルは、指定期間内に400マイル以上を達成します。これは授業外の時間にします。入学時のオリエンテーション中に詳しく説明します。これは評価(その他)の10%に当たります。部分点はありません。マイル数の出し方も説明します。 図書館の多読教材を毎週、読む。多読図書については、前期の「基礎英語」での手順と同じです。これは評価(レポート20%)に相当します。部分点があります。			
達成度評価に関するコメント	出席とレポートの提出、マイル数達成が大切。日頃の積み重ねが大切です。			